

現行計画の実績／旭川市の地域福祉に関する現状と課題、解決に向けた方向性／本計画の体系図

旭川市の地域福祉に関する現状と課題、解決に向けた方向性

第4期旭川市地域福祉計画  
旭川市社会福祉協議会第6期地域福祉活動計画  
(平成31年度から令和5年度まで)

これまでの取組や条例の趣旨  
市民意見の聴取を踏まえた整理

【仮称】第5期旭川市地域福祉計画  
旭川市社会福祉協議会第7期地域福祉活動計画  
(令和6年度から令和11年度まで)

基本理念

お互いさまの心がつむぐ

温かな絆で結ばれた

笑顔あふれる地域社会づくり

基本理念

普段の暮らしの中であたか誰もがその人がらしく育まれる地域に生きるための

基本目標1	みんなで支え合う地域福祉の推進
指標	【旭川市民アンケート(※)】身近な地域の住民がお互いに助け合いながら暮らしていると「(少し)感じている」市民の割合 基準値(H29年度) 40.8% 目標値 50.0%以上
実績	H31(R元)年度 42.9% R3年度 41.7%

※ 隔年実施

基本目標2	くらしを支える地域福祉施策の推進
指標	【旭川市民アンケート】悩みや不安を感じたときの相談機会が「(まあ)充実している」と感じている市民の割合 基準値(H29年度) 26.3% 目標値 34.0%以上
実績	H31(R元)年度 24.9% R3年度 21.6%

基本目標3	いきいきと暮らせる生活環境づくりの推進
指標	【旭川市民アンケート】地域の総合的な快適性について「(まあ)よい」と感じている市民の割合 基準値(H29年度) 38.8% 目標値 44.4%以上
実績	H31(R元)年度 39.4% R3年度 38.5%

現状と課題
① 地域福祉や活動に関する情報が少なく、自分にできることが不明瞭である
② 地域との関わり等について、個人や世代間での相互理解が不十分
③ 個々の状況に応じた適切な支援や配慮を受け、その人らしく暮らせる環境が必要である
④ (特に子どもについて) 地域に触れる機会が減少している
⑤ つながりの希薄化やコロナ禍で活動の停滞が見られる
⑥ 現在の地域活動の担い手について、高齢化・固定化・負担感の増が懸念されており、担い手不足が課題となっている
⑦ 地縁組織の役割の兼務者が多く・組織の役割重複を指摘する声も聞かれる
⑧ 地域の課題に対する支え合いの体制が不十分である
⑨ 隣近所との交流がないと困っている人がいても気づけないし、気になれない
⑩ 制度の狭間／複雑化・複合化した福祉的課題を抱える世帯の増加している
⑪ 困りごとの相談について、市民が敷居の高さを感じている傾向が見られる
⑫ 自身の健康状態等に応じ、可能な限り地域社会の活性化と地域福祉の推進に向け協働することが求められる
⑬ 公的サービスだけでは対応が難しい、日常的な安心・安全に係る課題がある
⑭ 災害に対する地域防災の取組の実施が局所的である

解決に向けた方向性
① 地域福祉の講座等の開催・関心を持ち参加し、身近で自分にできることを考えてみる
② 多様な価値観や考えを持つ人・日常的に支援を必要とする人が地域で暮らしていることを理解して尊重する
③ 円滑な地域での社会参加のため、情報保障・意思疎通・権利擁護の支援者の拡充を図る
④ 多世代の声を取り入れるとともに、子どもが地域で活動する機会を増やす
⑤ 地域での気持ちのいいあいさつを心がける
⑥ 社会福祉法人等との協働やICTの活用により、担い手の負担軽減や裾野の拡大、地域活動のサポートを図る
⑦ 地縁組織の役割の再確認・分担の在り方等を検討し既存資源の最適化を図る
⑧ 地域活動や支援を要する人・提供する人に関するコーディネート等を充実させる
⑨ 町内会等による身近な困りごとの気づきや、ゆるやかに見守ることができる地域づくりを推進する
⑩ 地域まるごと支援員と支援関係機関の連携による柔軟な対応を実施する 対象者に寄り添い信頼関係を築き、継続的にアプローチすることを心がける
⑪ 各相談機関で相談のしやすさ等に配慮した取組を検討する
⑫ 条例やスマートウェルネスあさひかわプランに基づく地域での健康づくりの取組を促進する
⑬ 除雪・ゴミ出し・見守りなど市や市社協の事業と地域での支え合い活動の両輪で、地域での安心・安全を確保する
⑭ 地域防災活動の好事例の周知、活動に対する然るべきサポートにより、取組の普及を図る

目指す地域像1	個性や多様性を互いに受け止め、その人らしく暮らすことができる地域	基本的な考え方	(1) 地域福祉や多様性について学び、互いに配慮し合う (2) 一人ひとりの権利が守られるとともに、犯罪のない地域をつくる	それぞれの役割	市民 ○地域福祉に関心を向け講座等への参加 ○子どもと一緒に地域の活動への参加 事業者 ○講座等を活用し、市民の参加機会の拡充に協力 ○地域活動の検討に当たり、多世代の声を聞くように努める ○子どもが地域に触れる機会の創出 地域活動団体 ○地域福祉の講座開催や情報保障等に係る支援者養成等の実施 ○各種権利擁護に係る取組の推進 市社協 市
---------	----------------------------------	---------	--	---------	--

目指す地域像2	一人ひとりが自分らしく活躍し、協力して課題解決を目指す地域	基本的な考え方	(1) 多様なつながりを育む (2) 地域における福祉の担い手を確保する (3) 支える側・支えられる側を超えて地域で活躍する	それぞれの役割	市民 ○隣近所や地域であいさつを交わす ○多世代の声を尊重した多様な地域活動の実施及び参加 ○地域の課題共有や解決に向けた話し合いの場の開催・参加 ○上記課題解決に向けた取組を、それぞれの立場で可能な範囲で実施 事業者 ○ボランティアの育成や地域活動の各種調整等の地域の支え合い活動の体制整備 ○ICTの活用等による地域活動の推進や、活動の担い手の裾野の拡大・負担軽減 地域活動団体 市社協 市
---------	-------------------------------	---------	---	---------	---

目指す地域像3	誰一人取り残さず、困りごとに寄り添う地域	基本的な考え方	(1) 困っている人の把握や相談支援に係る体制等を充実させる (2) 生活困窮者に対する自立支援方策の推進 (3) 重層的支援体制整備事業の計画的実施	それぞれの役割	市民 ○福祉制度の狭間や複雑化・複合化した福祉的課題を抱えていることが疑われる「気になる世帯」を発見した場合の相談や情報提供 ○可能な範囲で、地域における見守り等の協力 事業者 ○地域からの上記相談に基づく関係機関との連携した支援 ○生活困窮者支援や地域まるごと支援員を含む包括的支援体制の推進 地域活動団体 市社協 市
---------	----------------------	---------	---	---------	--

目指す地域像4	みんなが健康で安心・安全に暮らせる地域	基本的な考え方	(1) 個々の状況に応じた心身の健康保持・増進に努める (2) 日常生活に関する安心・安全な地域づくり (3) 災害時に備えた取組の推進	それぞれの役割	市民 ○自身・家族の健康保持・増進 ○災害への備え(災害リスクの把握等) 事業者 ○従業員の健康保持・増進に係る環境整備 ○災害への備え(事業者内備蓄等) 地域活動団体 ○健康づくりや介護予防の取組 ○避難行動要支援者等の避難支援等 ○地域活動団体の自主的活動の支援等を行います 市社協 ○バリアフリーやユニバーサルデザインの視点で各種事業を推進 ○地域の安心・安全に関する支援 市
---------	---------------------	---------	--	---------	--